

多彩な「学部横断型教育プログラム」

より詳細を知りたい
場合はこちら



富山大学では、文系・理系の枠にとられない分野横断的な学修を促進するため、学部横断型教育プログラムを提供しています。

地域課題解決型 人材育成プログラム

地域への意識・創造的な課題解決能力を高め、
未来の地域リーダーを育成するプログラム

数理・データサイエンス・AI 教育プログラム

デジタル社会の「読み・書き・そろばん」である数理・データサイエンス・AIの基礎
的能力や様々な専門分野に応用できる能力の修得を目指す教育プログラム

詳細は、次ページ参照→

ENGINE教育プログラム

北陸新幹線沿線三県にある信州大学、金沢大学、富山大学が
連携して行う教育プログラム

地域の持続的な発展に貢献できる人材養成に向けて、3大学
合同実施科目、課題解決型インターンシップ、地域企業参加の
キャリア形成イベントなどを実施!



SDGs教育プログラム

文系・理系の枠を超え、SDGsについて幅広く
学ぶことで、世界が直面する様々な課題への
理解を深める教育プログラム

充実した「英語教育」

より詳細を知りたい
場合はこちら



富山大学では、学士課程の「卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)」の中で、学位授与に際し、身につけるべき能力のひとつとして「コミュニケーション能力」を掲げ、特に「英語教育」に力を入れています。

●年2回のTOEIC試験の実施

1年次生を対象に、入学直
後の4月とその翌年の1月
(予定)の2回、TOEIC試験
を実施します。各学生は、
大学が整備したeラーニン
グを活用し、得点アップを
目指します。



●テーマ別クラスの開設

1年次の後期にテーマ別クラスを開設し
ます。教員の専門性や得意分野を生かし
た授業が展開され、学生は自分の興味・
関心によりクラスを選択し、各テーマに
沿って英語を学びます。これらの授業を
通して、2年次以降の専門課程に資する
英語力の獲得を目指します。

●教養教育終了時の海外研修

教養教育が終了する2月または3月に、
60名程度の学生を選抜し、国外の教育
機関へ派遣する短期海外派遣プログラ
ムを実施します。費用については大学か
ら大部分を補助し、教養教育で身につ
けた英語力をより向上させ、実践的なも
のとしていきます。

●いつでも どこでも 利用できる英語学習支援システム 「ALC NetAcademy NEXT」

各自の目的・レベルに合わせて英語学習ができるeラーニング
システムです。富山大学の学生は、無料で利用できます。

●各学部の専門性に合わせた英語教育

2年次以降は、各学部において、専門性に応じて、体系的な英語
教育を提供しています。(詳細は、上記ウェブサイトを参照)

課題を解決する力を養う「アクティブ・ラーニング」

「アクティブ・ラーニング」とは、一方向的な講義形式の教育とは異なり、学修者
の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法です。

富山大学では、グループワークやディスカッションなどの手法も取り入れた授
業を提供。自ら考え課題を解決に導く能力の修得を目指します。

